

商品番号TKS-TVSTAND-E (共通)

デジタルサイネージスタンド 組立説明書

Ver.3.0

●製品を正しく安全に使用して頂く為に、この組立説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。

使用上のご注意

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。重要な内容ですので、よく理解して記載事項を必ずお守りください。

●取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合の故障、破損並びに事故やけが、及びお客様の不注意による破損並びにけがに対して、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

- ⚠ 警告

注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
- ⚠ 注意

注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

⚠ 警告

- デジタルサイネージやスタンドにぶら下がったり、上に乗ったり、寄りかかったりしない
→スタンドが転倒したり、機器が落下したり、スタンドが転倒するなどして、けがの原因となります。
- 振動のある場所に置かない
→振動でデジタルサイネージが落下したり、スタンドが転倒するなどして、けがの原因となります。
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所には設置しない
→スタンドが転倒し、けがの原因となります。水平で安定した所に据え付けてください。
- 本製品を改造しての使用や部品の代用はしない
→事故や破損の原因となります。

⚠ 注意

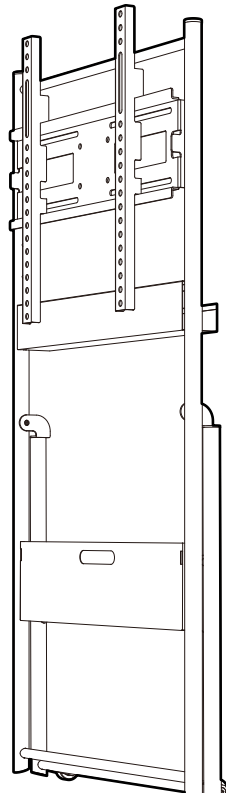
- 空調設備の吹き出し口、吸い込み口のぞみに設置しない
→火災の原因となることがあります。
- 高温・多湿の場所に置かない
→直射日光やストーブの熱が直接あたる場所に置くと変形・変色・そりなどの原因となります。
- 移動・設置にの取り扱いに留意する
→本製品の搬出や他階などに移動させる時は取付けているデジタルサイネージを外して行ってください。転倒してけがをする恐れがあります。
→移動させた後に、ネジの緩みや金具のガタツキがないことを確認をしてください。ガタツキがあると変形・転倒の原因となります。
- 屋外など、水のかかるおそれのある場所には設置しない
→さびや故障・変形の原因となります。
- 手や指はさみに注意する
→可動部に手や指をはさみこまないようにしてください。けがをするおそれがあります。デジタルサイネージを設置する時にもご注意ください。
- 固定用ボルト・ネジなどが緩んだまま使用しない
→変形をデジタルサイネージが倒れてけがをするおそれがあります。
- ワックスを塗布されている場所に設置する場合は、キャスターの劣化にご配慮する。
→ワックスの成分によっては、キャスターの劣化を促進させるおそれがあります。

適応ディスプレイサイズ：32～50インチ

<スタンド規格>

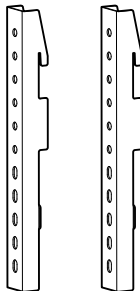
●本製品は、VESA規格に準拠しています。ネジ穴の縦×横の間隔サイズは200×200mm～400×400mm、取付けネジサイズはM4、M5、M6、M8に対応しています。

納品物一覧 開封時に必ずご確認ください
(イラストと実際の製品とは多少異なる場合がございます。)



●スタンド×1台

型番:BRKT-300



●ブラケット×2本
(300mm)

※32インチのディスプレイセットを購入する場合のみ付属する。

●本体組立用部品

形状	数	形状	数
 M6×20 六角穴付ボルト ※予備品	2	 レンチ	1

●テレビ取付用部品

形状	数	形状	数	形状	数
 M6×35 十字穴付トラスネジ	4	 M6×45 十字穴付トラスネジ	4	 M8×35 十字穴付トラスネジ	4
 M8×45 十字穴付トラスネジ	4	 スペーサー (長)	8	 スペーサー (短)	8
 座金プレート	4				

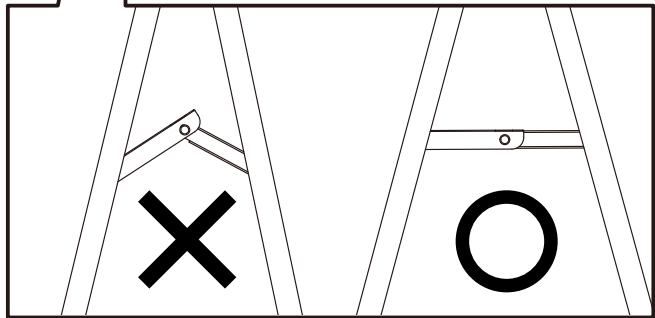
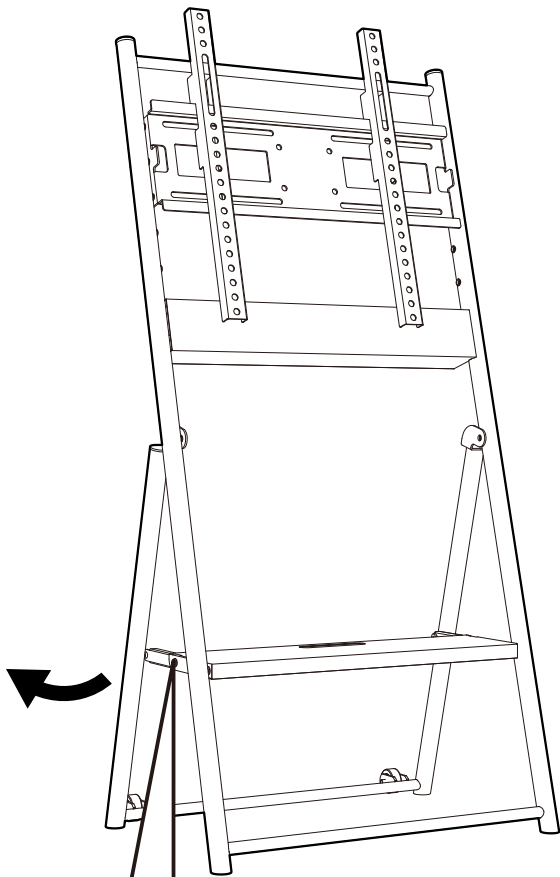
<VESA規格とは>

●ディスプレイやテレビなどの映像機器を、モニターアームやスタンドに取り付ける際に使用する、ネジ穴の縦横の間隔を定めた国際標準規格のことです。

【TKS-TVSTAND-E-43の組立例】

<スタンドの取付方法>

- ① 立て、スタンド脚を開きます。
棚付きステーを上から押して、しっかり固定させます。



【ご注意】

棚付きステーの開閉は、必ず中央部分の取っ手を持って行ってください。可動部分に手指を掛けると挟まれてけがをする恐れがあります。

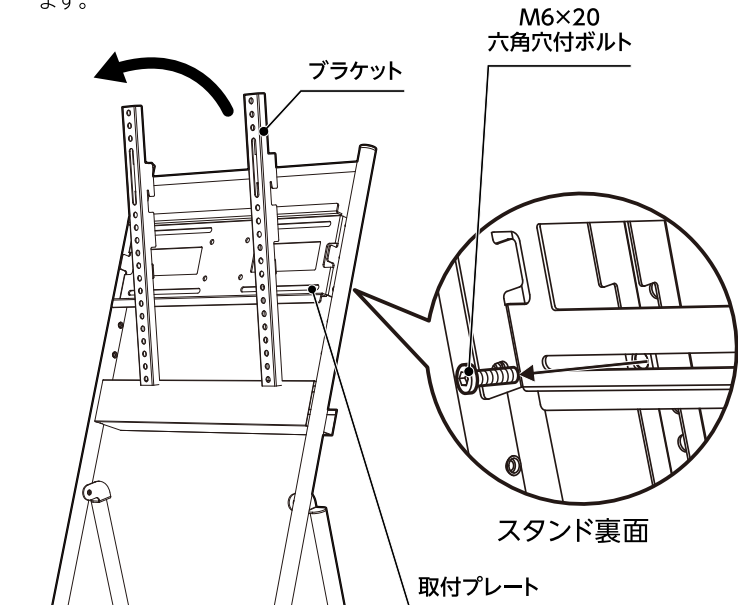
【ブラケット取付け時のご注意】

ディスプレイの上下とブラケットの上下に注意して取付けてください。ブラケットの取付けはフック形状になっている部分がディスプレイの上方向になるようにしてください。

- ※座金プレートの穴はM4・M5・M6に対応するようになっています。M4・M5・M6ボルトはお客様自身ご用意ください。
- ※ブラケット取付穴がM8の場合は、座金プレートは必要ありません。

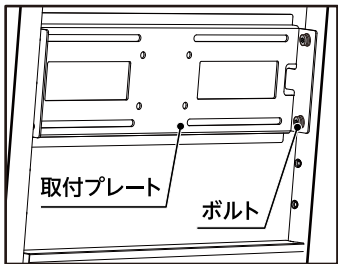
<デジタルサイネージの取付方法>

- ① スタンド裏面の M6×20 六角穴付ボルトを取り外して、ブラケットを外します。



【3段階の高さ調節】

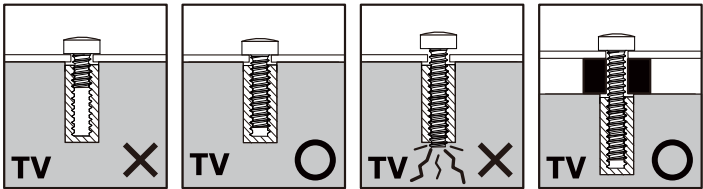
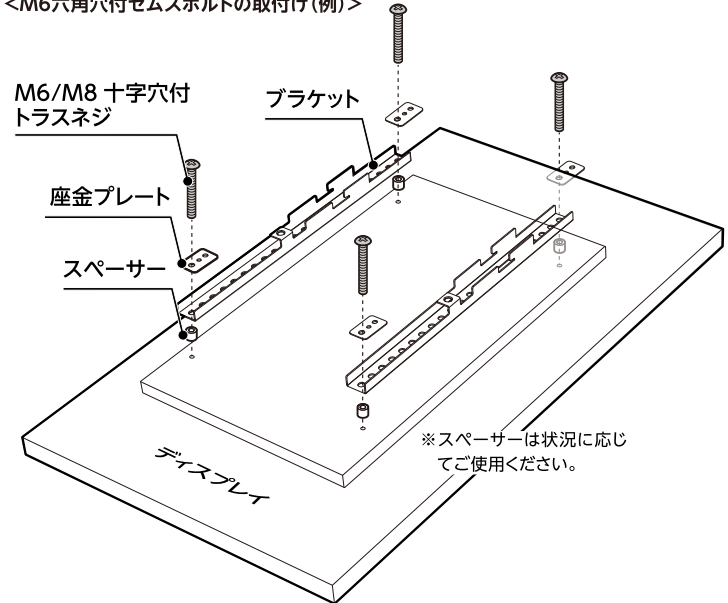
ブラケットの取付プレートはスタンドにボルト止めされた状態で梱包されています。取り外して 3 段階の高さ調節ができます。



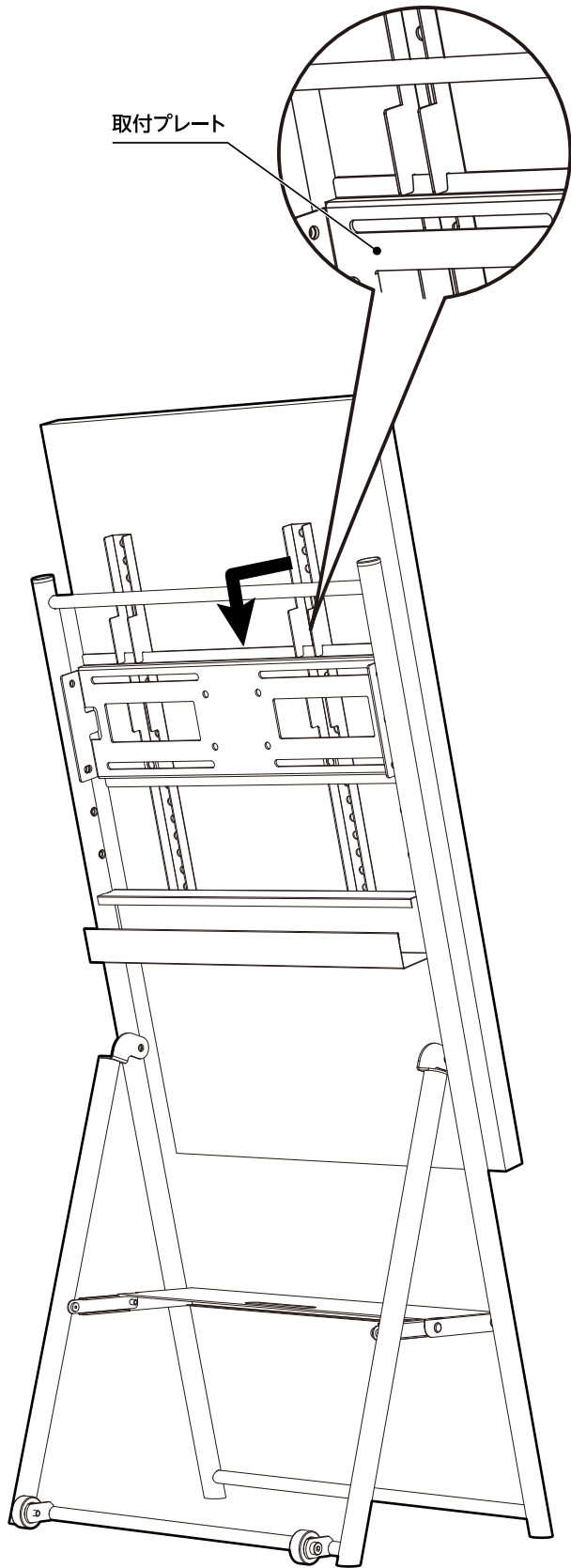
- ② 2つのブラケットをディスプレイ裏面に六角穴付セムスボルトで取り付けます。

※ やわらない毛布などを下に敷き、ディスプレイの破損や床への傷に十分ご注意ください。

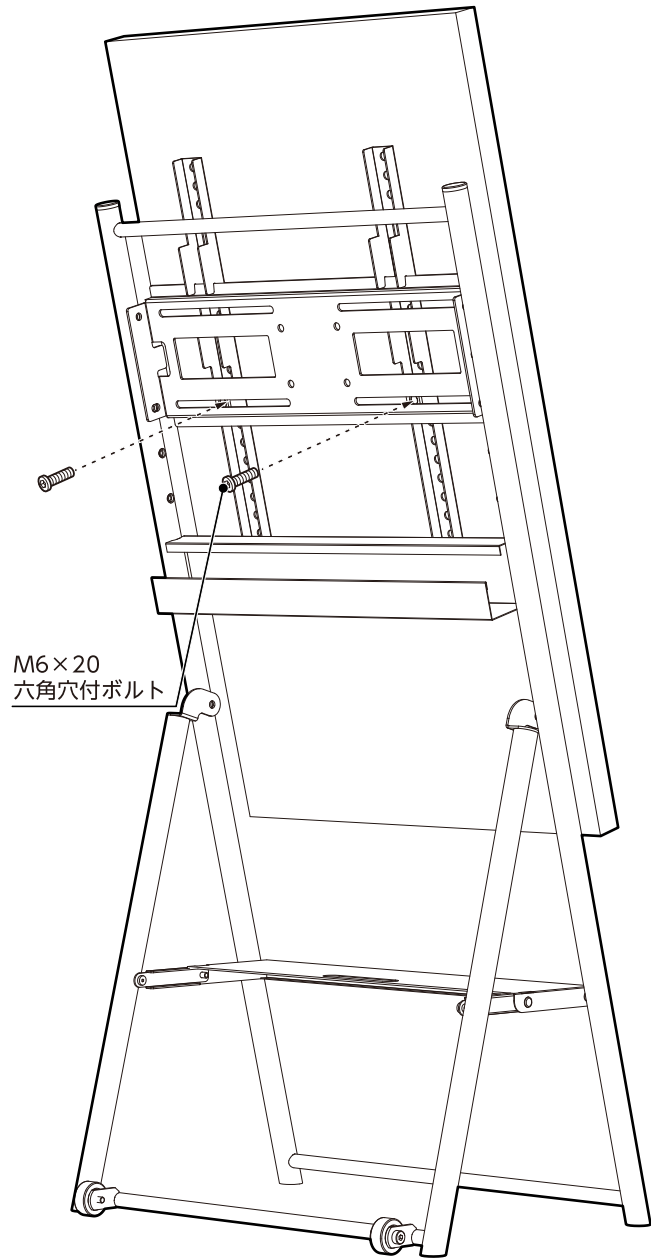
<M6六角穴付セムスボルトの取付け(例)>



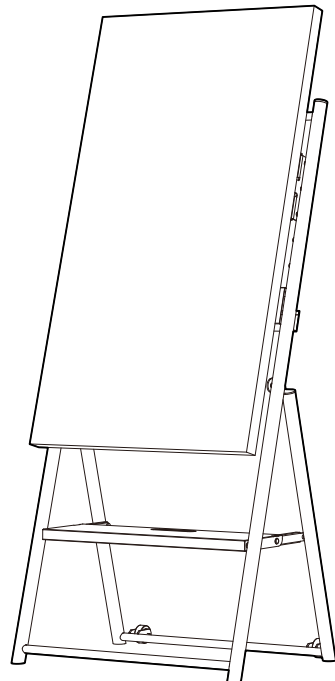
③ デジタルサイネージを持ち上げ、取付プレートにゆっくり掛けます。
※作業は2人以上で行ってください。



④ M6×20六角穴付ボルトを締めて、取付プレートに固定して、完成です。

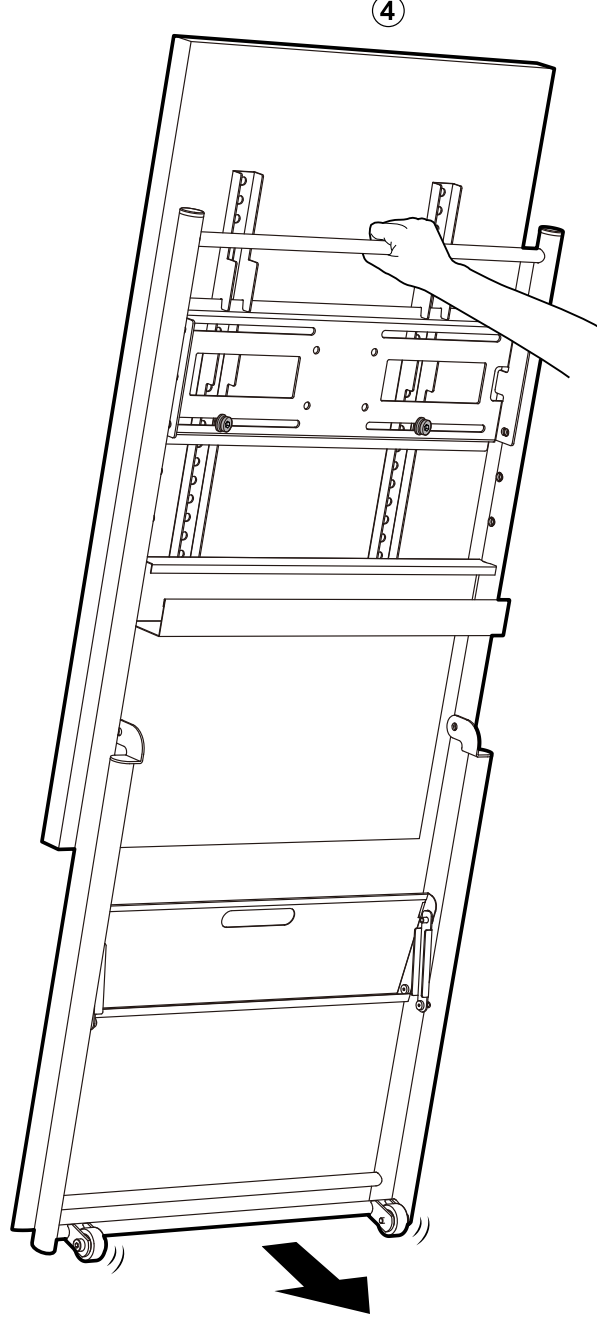
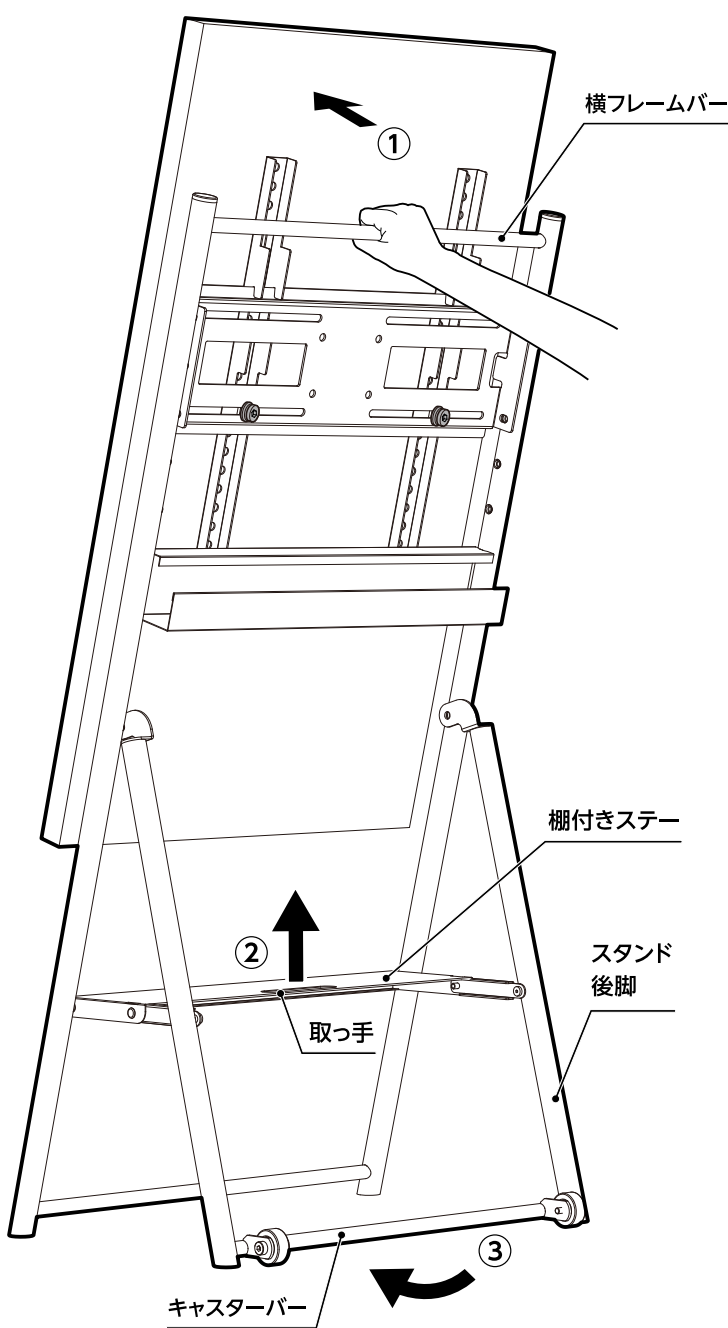


■完成図



移動する時【簡易移動に限る】

- ① 片手で横フレームバーを少し前に押して、スタンド後脚を浮かせます。
- ② その状態で、片方の手で棚付きステーの取っ手を持ち上げます。
- ③ スタンド後脚を折りたたみます。
- ④ 横フレームバーをしっかり握り、本体を手前に倒した状態でキャスターを転がして移動します。移動中は本体荷重を受けますので注意してください。



【ご注意】

ハンドルとキャスターを使った簡易移動は、店頭での出し入れなど同一フロアの限られたエリアで使用してください。本製品の搬出や他階への移動はデジタルサイネージを取り外して行ってください。

【ご注意】

移動させるときはデジタルサイネージや接続機器の電源を切り、電源コードや外部との接続線を外してください。

<注意事項>

※製品を正しく安全に使用して頂く為に、この組立説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。※設置する前に必ず本製品に異常がないか確認してください。※製品改良の為、仕様・デザインなど予告なく変更することがあります。※こちらの製品は室内対象商品となります。※納品書が保証書の代わりとなりますので大切に保管してください。

製造・販売元

TAKASYOU

株式会社 高昇

〒132-0003

東京都江戸川区春江町2丁目31-15

URL: <https://takasyou.jp/>

お買い上げ頂きました各店舗へお問い合わせください。